

2021年度 「肺高血圧症の診療実態調査事業」公募要領

2022年1月吉日
一般社団法人日本循環器協会

1. 事業の概要

肺高血圧症（PAH）の分野では、この20年間における様々な治療薬開発に伴い、医療環境は劇的に変化し、生命予後の改善がみられている。しかしながら、PAH疑いの患者が専門医を受診するまでには複数の医療施設をめぐる必要があるなど、疾患の特殊性ゆえに診断や治療に対する患者の精神的な負担も少なくない。一方で、PAHの患者を診療する医師には、そういった気持ちに配慮した上で個々の患者に最適な治療を提供することが求められている。そこで本事業では、患者・企業・アカデミアが連携して、PAHの患者・医師双方に対してPAH診療実態に関するアンケートを全国規模で実施する。これにより、PAH治療に関するアドヒアランスの向上、アウトカムの向上、そしてより良い人生が実現されることが期待される。

2. 公募事業

公募事業名： 「肺高血圧症の診療実態調査事業」

新規採択件数： 各0~1件

- 1) 肺高血圧診療の実態調査研究の実施に必要なリソースの確保
- 2) 様々な情報提供の機会創出
 - ・プレスリリース
 - ・講演会
 - ・資料作成・配布

3. 応募資格者

本事業の応募資格者は、国内製薬企業もしくはそれに準ずる企業・団体とする。肺高血圧症の患者会である「PAHの会」と密接に連携して事業を推進できることを必須条件とする。

4. 応募にあたっての留意事項

- (1) 応募は1企業（団体）1応募とする。
- (2) 本事業の審査には事業内容そのものに加え、以下の点が含まれる
 1. 事業が採択された際、適切な実施体制を構築し一定期間継続可能であるかどうか。
 2. 日本循環器協会における外部団体・個人との連携の基準および該当業界団体に

おけるプロモーションコード等からの逸脱がないか。

3. 提案事業内容自体に特定の薬剤や医療機器および疾患の中のごく限られた病態などに偏りがなく、応募趣旨を反映した公共性の高いものであるかどうか。
- (3) 採択後は、企画段階から日本循環器協会のワーキンググループおよび協会が推薦した個人・団体とともに共同で事業を推進すること。
- (4) 必要に応じて日本循環器協会よりヒアリングを実施する場合がある。
- (5) 審査にあたっては本循環器協会の会員および賛助会員からの応募を優先する場合がある。

5. 応募手続き

申請書は募集案内ページよりダウンロードし、記入後はPDFファイルとしてメールに添付して提出すること。

受付期間：2022年1月11日（火）～2022年1月14日（金）17:00

書類提出先：jcircassocsecr@gmail.com

6. 選考の方法

本協会の担当ワーキンググループにおいて審査・選考し、2022年1月下旬に決定予定。

7. 採否の通知

採否決定後、事務局から申請者あてにメールにて採否を通知する。

8. 問い合わせ先

日本循環器協会東大事務局 担当：原田睦生

E-mail: jcircassocsecr@gmail.com

〒113-8655 東京都文京区本郷7丁目3-1

2021 年度

公募「肺高血圧症の診療実態調査事業」

提案書

作成日 年 月 日

提案事業名	
機関名 (フリガナ)	〇〇〇〇株式会社 (〇〇〇〇カブシキカイシャ) 共同事業の場合はこの欄に並列で記載すること
実施予定期間	2022 年〇〇月〇〇日~2023 年〇〇月〇〇日
担当者氏名 (フリガナ)	
担当者所属・役職	
住所	〒
電話番号	
E-mail	

・本事業の事業計画について、2ページ以内で具体的かつ明確に記入してください。具体的な事業内容がわかる資料がある場合には別紙として添付すること。

9. 【概要】

10. 【事業の目的と対象】

11. 【期待される効果】

12. 【事業計画】

・予算の確保、本事業の実施体制及び実施期間などに関して具体的に記載すること。

13. 【申請者が所属する組織・業界団体における倫理規定・プロモーションコー

ドなどからの逸脱がないかの検証】

・組織内に法務部などがある場合には、その見解を具体的に記載すること。